

佐土原 R C
週報



国際ロータリー第2730地区
佐土原ロータリークラブ

例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

例会場 ホテル神宮寺 0985-73-0015

自分を超えた眼を
Look Beyond Yourself

Raya

ラジエンドラ・K. サバー
1991~1992年度 R I 会長

世界理解月間

1992. 2. 28 (金) 第211回例会

1. 点鐘
2. ロータリーソング「これでこそローテー」
3. 「四つのテスト」唱和
4. 食事
5. 会長の時間
6. 幹事報告
7. 各委員会報告
8. 卓話 (正岡 文都会員)
9. 点鐘

第210回例会記録

(1992. 2. 21)

会長の時間

濱田 松太郎

皆様今日は、本日は第210回例会です。先週は、例会出席率が100%に近い数字を示し、いつもこのようにありたいものだと思いますと共に、今後ともよろしくお願ひ申上げます。当日ビジターとしてご出席いただきました岩下バスト・ガバナーには、大変お忙しい中を私達佐土原RCのため常日頃からご高配いただき、特に会員増強については熱心にご指導いただきまして、感謝のほかございません。

会員増強は、やはり他力本願では駄目で、自力による努力が必要なことは言うまでもありません。若い人の獲得に努力し、新しい血の流れを若返らせることが、佐土原ロータリー・クラブの活性化へ向けて大事なことです。

今後、会員3名で1組の班をつくり（永年継続的なもの）、皆さん共々努力いたしたいもの

と考えております。

さて、来たる2月23日は、1905年ロータリー・クラブを創設した記念すべき日に当ります。創始者ボールP. ハリスは「合理的ロータリアニズム」の中で、次のように述べています。「もし神の摂理によって、私がコロシアムの舞台に立たされて皆さんと向い合って、瞬時のためらいも許されず、あらん限りの声で一言言いなさいと告げられたら、『寛容』と大声で叫ぶであります。

そして、ロータリーというクラブ組織は、歴史上全く前例がありません。羅針盤の発明されるずっと以前に、危険な未知の海洋を星を頼りに安全に航海した人々のように、ロータリーの先駆者たちは、遠い昔から人間の生活を支配して来た不文律を守りながら、ロータリーといふこの船の舵を取って、危険と未知、そして困難の渦巻くこの世の中を、たくみに導いてきました。ロータリーは巨大にして強力な機構です。

もし野放しにされるなら、それは全人類の脅威となるかも知れません。しかし適正に導かれたなら、それは私達が恥じるには及ばぬ、人間味のある機構となるであります。

ロータリーの持つ偉大な力を知る時、人はある種の大きな誘惑にかられます。しかしそれを克服するとき、最も永続する満足感が訪れるでしょう。」と。

次は、すばらしい人間関係をつくるために、松下幸之助著「道をひらく」の一節より、「サ

ービス」奉仕する心についてふれてみたいと思います。

与え、与えられるのが、この世の中の理といふもので、すなわち自分の持てるものを与えることによって、それにふさわしいものを他から受けるのである。これでこそ世の中は成り立っている。だから多くを受けたいと思えば、多くを与えればよいのであって、十分に与えもしないで多く受けたいと思うのが虫のいい考え方というものであって、こんな人ばかりだと世の中は繁榮しない。

与えるということは、わかり易くいえばサービスするということであって、自分の持っているもので世の中の人々は精一杯「サービス」することです。頭の良い人は頭で、力のある人は力で、腕のよい人は腕で、優しい人は優しさでそして学者は学問で、商人は商売で。。。

どんな人にも、探し出してくれば、その人だけに与えられている尊い天分というものがあります。その天分でサービスすればよいのであって、サービスの行届いた社会は、みんなが多く与え合っているから身も心も豊かになるのである。お互いに繁栄の社会を生み出すために、自分の持てるもので精一杯のサービスをしたいものであります。

次は、ロータリー財団75秒のスピーチから本週は第7週へ進みます。

今回は、「財団寄付に対するクラブ表彰」についてです。

ロータリー財団は、1991~1992ロータリー年度より、新しい寄付表彰方法を確立しました。分かりにくく計算しにくいとクラブが言っていた「%順位」を、新しい方法に替えました。この方法のもとでは、1人当たりの寄付額の高い地区内上位3クラブに、財団管理委員会から特にバナーが贈られます。クラブのすべての寄付（一般寄付、ボリオ・プラス、他の使途指定寄付基金）を、前年度1月のクラブの会員数（半期報告の会員数と同じ）で割ります。

1月以後に設立されたクラブの場合は、最初の会員数を使います。表彰されるためには、クラブ1人当たりの寄付額が米貨10ドル以上でなければなりません。

さらに四半期毎に「クラブ寄付認定概要」を作成し、クラブがあらゆる種類の認定をたどるようにしました。この報告は、ポール・ハリス・フェロー、財団ペネファクター、クラブ累計寄付額といった別々の3種類の報告を一つにまとめたものです。この報告にはポール・ハリス・フェローになるための所要額を上回った金額も載せています。この新しい書式の送付先は地区ガバナーと地区財団委員長で、クラブに配布していただくことになっています。

幹事報告

鈴木正敏

1.例会変更通知

・日向東RC 2月25日の例会は、「ロータリー創立87年記念」例会のため
2月25日18:30より はまぐり荘
・宮崎西RC 2月28日の例会は職場訪問のため、12:30九州電力宮崎支店
・高鍋RC 現在「高鍋信用金庫」で開いている例会場は、本年4月1日よりホテル泉屋に変更します。

3月5日の例会は、環境保全、植樹のため、12:30 円福寺

2.霧島RC10周年記念式典の案内が来ております。

日 時 4月19日
場 所 ホテル林田温泉
登録料 会員10,000円 夫人5,000円

出席報告 委員長 神宮寺利夫

会 員 数 18名

欠 席 者 数 2名

H C 出 席 者 数 16名

出 席 率 88.89%

欠 席 者 名 斎藤・郡司

ビジター 日本コロンビア（株）より3名

※クラシック音楽が、心理状態の改善や、能力の向上にバイオ・ミュージックとして、見直されてきていることなどと貴重なお話しを開かせて戴き有難うございました（会長より）

（次回に卓話掲載）